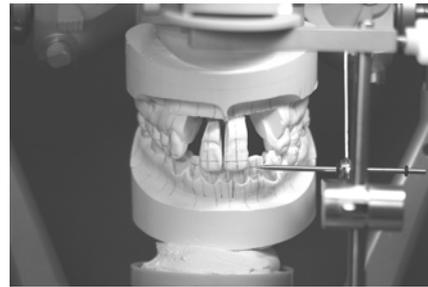
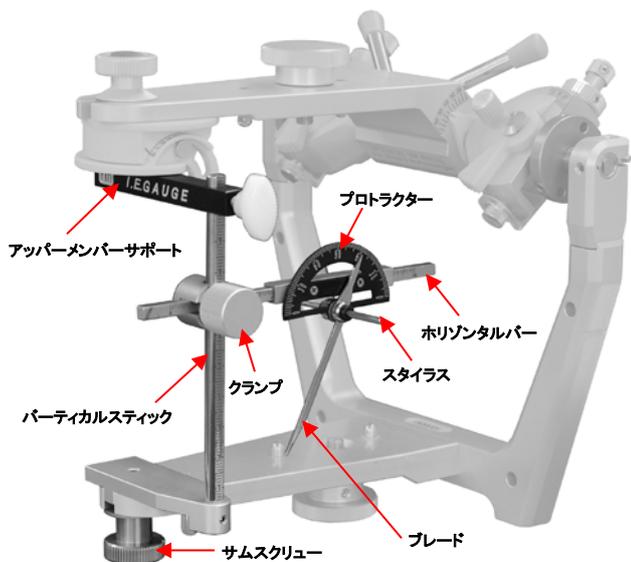


セットアップ模型製作用計測器 I.E.ゲージ 取扱説明書

各部の名称

使用方法



① スタイラスの先端を計測したい歯の切端に合わせます。

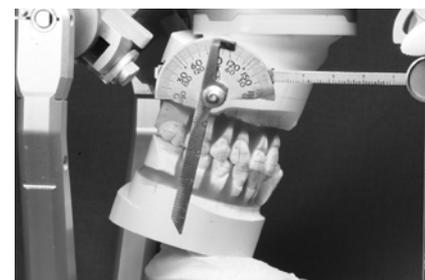


- ① 袋から各部品を取り出して、上の図のように組み立てます。
- ② パーティカルスティックに付いているクランプを少し緩め(外さないでください)、少し押しと水平バーが差し込めます。次にアッパーメンバーサポートを取り付けますが、SAM 咬合器の場合は下左図のようにサポートの上面を 107mm の目盛りに合わせて。これで咬合器の上下顎模型弓は平行になります。
- ③ 反対側を計測したい場合には下右図のように逆に取り付けて下さい。(この時もクランプは少し緩めるだけにして下さい)
- ④ 他の咬合器にも取り付け可能ですが、各咬合器の上下顎模型弓間距離にパーティカルスティックの目盛りを合わせて、平行になるようにセットしてください。

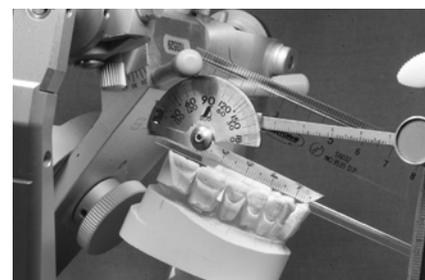
② セパレートした模型に引いた歯軸の線と同じ角度になるようにブレードを合わせて、角度を計測します。



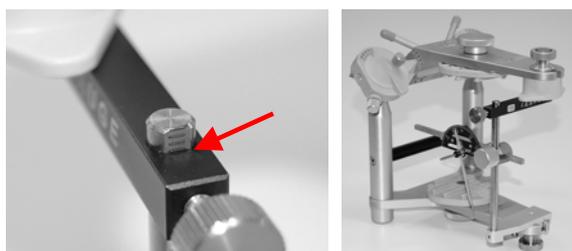
③ 反対側の歯の計測も同様に行います。



④ 臼歯部の歯の傾きを計測する場合



⑤ 咬合平面の角度を計測する場合



デンタルホビー-L 咬合器に取り付けた例(パーティカルスティック目盛り: 98mm)

株式会社 JM Ortho

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-2 御茶ノ水杏雲ビル 14F

Tel: 03-5281-4711/Fax: 03-5281-4716

<http://www.rmmc.co.jp>